

3月12日からスタート

住民記録・印鑑登録の電算化

市では、今日からスタートした行政用ファクシミリ（書類電送）のサービスに引き続き、三月十二日から市民課と十二所・花岡出張所をコンピュータで結びます。コンピュータとファクシミリの導入で、より一層の市民サービスが図られます。どうぞご利用ください。

コンピュータ利用

三カ年計画

会計課、福祉事務所、保健センターなどでは、既に個別にコンピュータを導入、利用しています。三月十二日から導入されるコンピュータは、いわ



電算化の準備を進める市民課

ば全庁的、総合的なものとなります。市民サービスの向上と事務の効率化を図るため、今年度から三カ年計画で本格的な利用への移行を目指しています。

今年度は、住民記録と印鑑登録に係る業務、平成二年度には市県民税、固定資産税、軽自動車税の業務、三年度に国民健康保険税と国民年金等の業務が電算化されることになっています。

ファクシミリとの併用で一層便利に

三月十二日から利用が開始されるコンピュータは、市民課と現在も住民記録を扱っている十二所、花岡出張所を結びます。

したがって、今年度電算

処理される転入・転出・転居といった住民異動届の関係についての手続きは、どこの地区の人でもこの三カ所のいずれかであればできるようにあります。また、今月からスタートした

行政用ファクシミリとの併用で、戸籍・住民票の謄・抄本の交付等に加えて、印鑑証明書の発行も市民課と全出張所のどこでも受けられるようになります。

印鑑登録の場所が

変更になります

現在、印鑑登録と印鑑証明については市民課と各出張所がそれぞれ取り扱っています。しかし三月十二日から、印鑑登録は電算処理されますので、十二所地区の人は十二所出張所、花岡地区（矢立地区を除く）の人は花岡出張所、その他の地区の人は市民課でなければ登録できなくなります。

三月十一日までは現在どおり各地区の出張所でできますから、まだ登録していない人で、必要

になりそうな人は早目に済ませた方が便利です。

プライバシーの

保護は万全

電算処理のため入力されるデータは全て個人情報です。中でも住民記録は最も大切なプライバシーです。基本的な人権として保護されなければいけません。

市ではプライバシーを保護するため、既に昨年一月、「個人情報保護条例」を制定しています。その適正な運用によって個人情報には特に厳正に管理されます。

人口統計などにも活用

住民記録が電算処理されることで、人口統計や選挙、児童手当の事務など、それを活用できる仕事の能率は非常に上がり、一層の正確性が図られます。

電算化は始まったばかりですが、より充実した市民サービスを目指しています。よろしくご理解、ご協力をお願いします。

市長メモ



No.25

のど元過ぎれば

大寒を境に寒波が押し寄せたとはいえ、「大館の冬」とすれば積雪量はゼロに等しい状態です。オゾン層の破壊や温室効果が言われていますが、それを裏付けるような冬ではないでしょうか。一九七〇年代、日本は二度オイルショックを経験し、石油に変わるエネルギーを求めて議論を重ね、不安を残しつつも原子力発電にまで踏み込みました。

しかし、石油への依存度はさほど変わっていません。にもかかわらず、車の洪水しかも大型車化、そして生活ゴミの山。

単なる人間の欲望、利便性の追求は、宇宙唯一の生命惑星である地球を汚染し、自分の生活基盤のみならず、子々孫々のそれをも危うくしてしまっています。

今の生活レベルを下げるのは無理でも、もうこれ以上の汚染はなんとしても防がなければなりません。これまでを深く反省し、行政は環境を守るための先導役を果たしていかなければならないと考えています。

高橋 恒彦